



診療部長・産婦人科部長 永井 隆司

最近のトピックス Topics

HPVワクチンの積極的 勧奨再開の動き

HPVワクチンは2009年に承認され、2013年4月に公費負担による定期接種が開始されましたが、接種後に副反応と思われる「多様な症状」の訴えが相次ぎ、このことがマスコミにも大きく取り上げられたため、厚生労働省は同年6月、対象者に個別に接種を呼びかける積極的勧奨を中止しました。その後は学会を中心に「積極的勧奨の再開」の要望を行ってききましたが、現在まで再開には至っていません。しかしながら、ここにきて「積極的勧奨の再開」の気運が高まり、本年10月1日の厚生労働省の検討部会において安全性と効果について検討を行った結果、「勧奨を妨げる要素はない」と確認され、今後は再開に向けて議論を行っていくこととなりました。

1. 子宮頸がんの最近の動向

日本において、年間約1万人が子宮頸がん罹患し、約2800人が死亡しています。特に若い世代での罹患数・死亡数が増加しており、働き盛りの女性や子育て世代の女性が子宮頸がんにより妊娠ができなくなったり命を失ったりしています。

2. 子宮頸がんの原因

子宮頸がんの95%以上は、ヒトパピローマウイルス（HPV）が原因といわれています。HPVに起因するがんから検出されるHPVを高リスクHPVと呼び、HPV16、18、31、33、35、39、45、51、52、56、58、66、

68型が含まれます。HPVは性交渉により感染しますが、HPVは「ありふれたウイルス」であり、全女性の50～80%はHPV感染の機会があると推定されています。ただし、ハイリスクHPVに感染しても、子宮頸がんを発症するのは、ごく一部であり、感染から数年から数十年後です。

3. 子宮頸がんワクチンについて

子宮頸がんの60～70%はHPV16・18型によります。HPV16・18型は、感染してから子宮頸がんが発症するまでの期間が短いことがわかっています。そのため、20～40歳代で発症する若い世代は、特にHPV16・18型の頻度が高く、20歳代の子宮頸がんの約90%はHPV16・18型が原因となっています。現在、公費負担の対象となっている2価と4価のHPVワクチンはHPV16・18型の感染を予防できるワクチンであり、子宮頸がんの60%から70%が予防出来ると報告されています。

4. 9価HPVワクチンの承認

昨年7月に9価HPVワクチンが承認されましたが、このワクチンの子宮頸がん予防効果は90%以上と報告されています。なお、9価ワクチンは子宮頸がんのみならず、女性の膣がんや外陰がん、男女ともに肛門がん、中咽頭がんなどの予防効果もあります。ただし、現時点では公費負担の対象ではなく、公費になるのは2023年から24年頃になるようです。

理念

私たちくまもと森都総合病院は質の高い医療を通じて地域に愛され親しまれる病院を目指します。

基本方針

患者さんとの良好なパートナーシップを築き、満足度の高い、心かよう医療の提供に努めます。地域医療機関との連携を密にし、地域に根ざした医療サービスを推進します。優れた医療人を育成し、安全で質の高い医療を提供します。



つながる医療。ひろがる未来。

医療法人 創起会

くまもと森都総合病院

〒862-8655 熊本市中央区大江 3-2-65

TEL 096-364-6000 (代表)

FAX 096-362-5204

<https://www.k-shinto.or.jp>



左から 大津哲郎医師、田口裕之部長、洲崎祥子医長、橋口清明緩和ケア部長

診療科紹介 麻酔科

麻酔科は4人の麻酔科医で手術麻酔とペインクリニック外来を行っています。手術麻酔に関しては、全身麻酔や脊髄クモ膜下麻酔のすべての麻酔症例に対応し、患者さんの負担が少ない麻酔管理を心掛けています。また手術決定から手術室入室までの期間を安全に短縮することを目標に手術室運営を行っています。

局所麻酔による各科手術においても患者さんの希望が強ければ積極的に麻酔科が介入し、術中鎮静管理での手術を行っています。

婦人科や乳腺外科を中心に女性患者さんの手術が多いのが当院の特色でもあります。本年度からは女性麻酔科医が赴任しました。女性医師ならではの、きめ細やかな対応ができるようになり、心強く感じています。

ペインクリニック外来は、月、水、金の週3回、急性期から慢性期の疼痛患者さんへの外来診療を中心に行っています。また皮膚科入院の急性期帯状疱疹で疼痛が強い患者さんへの集中的なブロック治療を積極的に行っています。

手術症例について：

2020年1月～12月の全手術症例は2138症例（外科483症例、乳腺外科507症例、整形外科187症例、産婦人科388症例、皮膚科128症例、眼科445症例）でした。

外科：消化管（悪性、良性）に対する手術（腹腔鏡下、開腹下）、肝臓がんに対する部分切除、RFA（経皮的ラジオ波焼灼術）、胆石・胆嚢炎手術（腹腔鏡下、開腹下）、鼠径ヘルニア手術（腹腔鏡下、開腹下）、肛門手術などを行っています。

乳腺外科：乳がんに対する各種手術を迅速病理診断との組み合わせで非常にスピーディーに行っています。また術前補助化学療法や術後経過での薬剤師、栄養サポートチーム、リハビリ科、腫瘍精神科、

地域連携室などが有機的に作用しあって全国レベルの診療が行われています。

整形外科：各種骨折に対する観血的骨接合術や股関節・膝関節に対する人工関節置換手術を行っています。

産婦人科：子宮の良性腫瘍に対する開腹手術、骨盤臓器脱手術件数は県内においてトップで、開腹手術による子宮全摘術は九州内においてもトップクラスです。子宮頸部上皮内腫瘍に対する円錐切除術、子宮内膜ポリープに対する子宮鏡手術もトップクラスの実績があります。

皮膚科：皮膚腫瘍（良性、悪性）の手術を行っています。腫瘍の部位や大きさにより、日帰り外来手術や入院での局所麻酔、全身麻酔による手術に対応し、植皮や皮弁術による切除後の再建も行っています。

眼科：局所麻酔で行う白内障手術を中心に、全身麻酔で行う角膜移植、涙道疾患、小児の斜視手術を中心に行っています。

ペインクリニック外来：

ペインクリニック外来は2020年（1月～12月）は延べ1998症例、新患150症例でした。

大津医師と洲崎医師週2回、田口が週1回麻酔科外来を担当しています。大津医師と田口は主に、神経ブロックと薬物療法で診療を行っており、洲崎医師は薬物療法と心理社会的介入をベースにした慢性疼痛アプローチを行っています。また、複雑な慢性疼痛に関しては当院の特色である各科との垣根の低さを活かして、関係各科への早期のコンサルトを心掛けています。

慢性疼痛などで悩んでおられる患者さんがおられましたら、是非当院のペインクリニックをご紹介ください。

（麻酔科部長：田口 裕之）



1

外来予約依頼書を当院へFAXをお願いします。

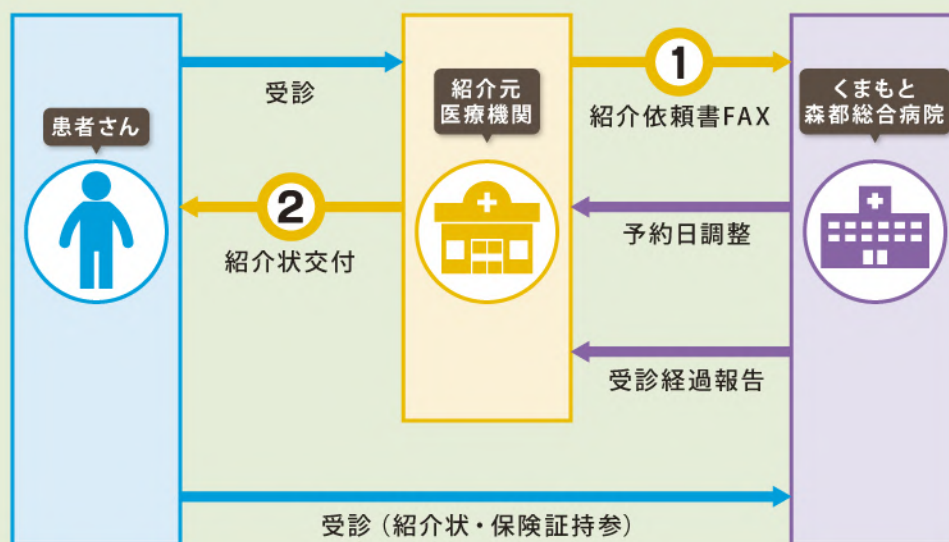
外来予約依頼書を当院地域医療連携室へFAX (096-364-8585) ください。所定書式を準備しております。当院ホームページからダウンロードも可能です。

<https://www.k-shinto.or.jp/> トップページ > 医療関係者の方へ > 患者紹介について

2

患者さんへ紹介状をお渡しいたしますようお願いいたします。

受診予定日が決まりましたら貴院へ予約票をFAXさせていただきます。
患者さんに紹介状(診療情報提供書)をお渡しいたし、受診当日にご持参いただけますようご案内をお願いいたします。



紹介予約 (FAX予約) 受付時間

平日9時00分から16時00分まで

FAX送付先 地域医療連携室

FAX 096-364-8585

※受付時間外にいただきましたFAX紹介につきましては、翌診療日に予約調整とさせていただきます。

電話紹介 について

緊急性が高く、当日受診が必要な患者さんのご紹介はお電話にてお願いいたします。

ご不明な点につきましては下記までお電話くださいますようお願いいたします。

地域医療連携室 Tel.096-364-9790 Fax.096-364-8585

外来診療担当医一覧

受付時間 午前 8:00 ~ 11:00 (再来機の受付は7:30より開始) 午後 12:30 ~ 15:30

2021年11月1日現在

| | 午前 / 午後 | 月曜日 | 火曜日 | 水曜日 | 木曜日 | 金曜日 |
|---------------------------------|-------------------------------------|---|-------------------------|---------------------------|-------------|------------------------------|
| 内科診療：午前〔初診及び再診〕・午後〔再診のみ〕 | | | | | | |
| 総合診療科 | 午前 | 吉田 健 | 吉田 健 | 吉田 健 再診 | 吉田 健 | |
| 循環器内科 | 午前 | 中村 尚太 | | 中村 尚太 | 中村 尚太 | 中村 尚太 |
| | 午後 | 中村 尚太 | | 中村 尚太 | | |
| 肝臓・消化器 内科 | 午前 | 藤山 重俊 | 宮瀬 志保 | 藤山 重俊 | 宮瀬 志保 | 柚留木 秀人 |
| | | 柚留木 秀人 | 三浦 浩美 | 束野 奈津己 | 束野 奈津己 | 三浦 浩美 |
| 血液内科 | 午前 | 藤原 志保 | 藤原 志保 | 下村 泰三 | 藤原 志保 | 下村 泰三 |
| | | 神谷 千晴 | 鈴島 仁 | 渡邊 祐子 | 渡邊 祐子 | 鈴島 仁 |
| | 午後 | 下村 泰三 | 宮川 寿一 | | 宮川 寿一 | |
| 呼吸器内科 | 午前 | | | 石丸 裕子 (熊大) 再診 | | |
| | 午後 | | | | 鈴島 仁 | 神谷 千晴 |
| 腎臓内科 | 午前 | | | | 水足 謙介 | 水足 謙介 |
| | 午後 | 水足 謙介 | | | | |
| リウマチ 膠原病内科 | 午前 | 高岡 宏和 初診 | 高岡 宏和 再診 | | 高岡 宏和 再診 | |
| | 午後 | | | 高岡 宏和 再診 | | |
| 禁煙外来 | 午前 | | 大津 哲郎 (9:00 ~ 10:00) | | | |
| 代謝・内分泌内科 | 午後 | | | 黒岩 花織 (熊大) 再診 | | |
| 乳腺センター (乳腺外科) | 午前 8:30 ~ 12:00 午後 14:00 ~ 16:00 | 初診担当医 再診 | 手術 | 初診担当医 再診 | 手術 | 初診担当医 再診 |
| | | 西村 令喜 | 西村 令喜 | 西村 令喜 | 西村 令喜 | 西村 令喜 |
| | | 大佐古 智文 | 大佐古 智文 | 大佐古 智文 | 大佐古 智文 | 大佐古 智文 |
| | | 奥村 恭博 | 奥村 恭博 | 奥村 恭博 | 奥村 恭博 | 奥村 恭博 |
| | | 大塚 弘子 | 大塚 弘子 | 大塚 弘子 | 大塚 弘子 | 大塚 弘子 |
| | | 中野 正啓 | 中野 正啓 | 中野 正啓 | 中野 正啓 | 中野 正啓 |
| 外科 | 午前 | 山中 剛 | 田嶋 ルミ子 | 田嶋 ルミ子 | 山中 剛 | 山中 剛 |
| | 午後 | 手術 | 手術 | 手術 | 手術 | 手術 |
| 整形外科 | 午前 | 初診 再診 | 高田 興志 | 鶴野 拓也 | 高田 興志 | 山部 聡一郎 |
| | | | 山部 聡一郎 | 高田 興志 | 山部 聡一郎 | 鶴野 拓也 |
| 皮膚科 (完全予約制) | 午前 | 工藤 恵理奈 城野 昌義 再診 | 手術 | 松尾 敦子 | 松尾 敦子 | 訪問診療 荒木 聖菜 城野 昌義 再診 |
| | 午後 | 予約注射のみ | 手術 | 工藤 恵理奈 | 予約注射のみ | 手術 |
| 産婦人科 | 午前 | 永井 隆司 | 永井 隆司 | 永井 隆司 | 永井 隆司 | 永井 隆司 |
| | 午後 | 岡島 翠 | 岡島 翠 | 岡島 翠 | 岡島 翠 | 岡島 翠 |
| 眼科 | 午前 | 片淵 秀隆 手術 | 片淵 秀隆 手術 | 手術 | 片淵 秀隆 手術 | 永井 隆司 初診予約 |
| | | | | | | 岡島 翠 (検診) |
| | | | | | | |
| 放射線科 (畑中義美・西東葉子) | 午前 | 松本 光希 8:30 診察開始 | 松本 光希 9:30 診察開始 | 松本 光希 8:30 診察開始 | | 松本 光希 8:30 診察開始 |
| | | 草野 雄貴 8:30 診察開始 | 草野 雄貴 8:30 診察開始 | 草野 雄貴 9:30 診察開始 | 手術 | 草野 雄貴 9:30 診察開始 |
| | | 西澤 麻保 9:30 診察開始 | 西澤 麻保 8:30 診察開始 | 西澤 麻保 8:30 診察開始 | | 西澤 麻保 8:30 診察開始 |
| | 午後 | 手術 | 特殊外来 | 手術 | 手術 | 手術 |
| 麻酔科 ペインクリニック (担当医不在時：サブ) | 午前 | 担当医 | 担当医 | 担当医 | 担当医 | 担当医 |
| | 午後 | 担当医 | 担当医 | 担当医 | 担当医 | 担当医 |
| | 『完全予約制』 | 大津 哲郎 サブ：田口 裕之 | | 田口 裕之 サブ：大津 哲郎 | | 大津 哲郎 サブ：田口 裕之 |
| 緩和ケア (面談) | 午前 | 洲崎 祥子 再診 13:30 ~ 14:30 初診 14:30 ~ 15:30 | | 洲崎 祥子 再診 13:00 ~ 16:00 | | |
| | | サブ：大津 哲郎 | | サブ：田口 裕之 | | |
| 腫瘍精神科 | 午前 | 橋口 清明 | 橋口 清明 | 橋口 清明 | 橋口 清明 | 橋口 清明 |
| | 午前 | 木下 裕子 | 木下 裕子 | 木下 裕子 | 木下 裕子 | 木下 裕子 |